

AMR 臨床リファレンスセンター作成の抗微生物薬マスター提供のお知らせ

AMR 臨床リファレンスセンターは、抗微生物薬に関するデータ解析に活用いただける医薬品マスターを作成致しました。これまで抗微生物薬に関する流通・保険請求に用いられる各種コードや、医薬品分類などの情報がまとまったデータはなく、各研究者が独自に収集して作成する状況でした。そのような背景から、当センターで各種公開マスターから医薬品ごとに情報を収載するデータベースを構築いたしましたので、出力した抗微生物薬マスターをみなさまにも広くご活用いただきたいと考えております。

収載医薬品の範囲は2012年4月以降に保険収載された抗微生物薬（抗菌薬、抗真菌薬、抗ウイルス薬、抗結核薬、抗寄生虫薬等）の内服・注射薬です（外用薬については、現在構築中です）。収載情報項目につきましては、サンプルをご参照ください。

ご入用の方は、申し込みフォームから申請いただくことで無償にて共有させていただきます。
なお、学会発表や論文などで利用する際には、引用の記載をお願いいたします。

（記載例：“Antimicrobial Database ver ○.○○(AMR Clinical Reference Center, Tokyo, Japan)”）

また論文掲載時には論文掲載のご報告をお願い致します。

掲載報告、各種お問い合わせにつきましても各フォームからご連絡ください。

情報は3ヶ月ごとに更新を行い、当センターのスタッフが精度管理しておりますが、このマスターを利用して万が一、不利益が生じた場合はでも当センターでは対応致しかねますのでご了承ください。

また本マスターの一部情報は、厚生労働省の委託を受けて一般財団法人「医療情報システム開発センター」が作成した医薬品HOTコードマスターを利用しています。

抗微生物薬マスター提供窓口： AMR 臨床リファレンスセンター 薬剤疫学室